

# ちば 県民だより

編集・発行／千葉県総合企画部報道広報課 〒260-8667 千葉市中央区市場町1番1号 TEL 043-223-2241 FAX 043-227-0146  
県人口 6,269,105人(対前月比3,795人減) 男 3,106,924人／女 3,162,181人 世帯数 2,800,516世帯(対前月比1,339世帯減)[令和4年2月1日現在]

# 3 月号

通算  
第528号

毎月5日発行(1月のみ1日発行)

県庁代表電話 043-223-2110

パソコン・スマートフォン版

<https://www.pref.chiba.lg.jp/>



スマートフォンアプリ「マチイロ」で「ちば県民だより」が見られます



## もくじ

防災シミュレーション……………	2面	「ちばボランティアナビ」開設!……………	5面
新型コロナウイルス 関連情報……………	3面	県民ひろば……………	6~7面
「一人ひとりの働きたい」を応援します!……………	4面	チーバくんの今日はどこ行く?……………	8面

## あなたなら、どうする?

### 防災シミュレーションにチャレンジして大災害を乗り越えよう!

災害は、いつ、どこで起きるかわかりません。突然、災害が起こったとき、あなたの日ごろの備えは十分だったか、とっさの判断は正しいのか。防災シミュレーションに挑戦して、改めて防災について考えてみましょう。



### シミュレーションのやり方

**Q1** からスタートし、設問に答えながら、指示のとおり番号を進んでいきます。ゴールは全部で **G1** ~ **G6** の6種類。あなたは防災力を駆使して、無事災害を乗り越えることができますでしょうか。

**Q1** まずはあなたの自宅について教えてください。耐震強度は…

- ① 足りている **Q2** へ
- ② 足りていない **Q2** へ
- ③ わからない 裏面 **Q1** を確認して **Q1** に戻る

**Q2** 大きな家具はしっかり固定されていますか?

- ① 固定されているか、ベッドやソファに倒れないように配置を工夫している **Q3** へ
- ② そのまま部屋に置いてある **Q3** へ

**Q3** 今日は土曜日、午前11時。あなたが居間でくつろいでいると、突然ドーンと突き上げるような揺れが…

- ① **Q1** で①、**Q2** で①を選んだ **Q4** へ
- ② **Q1** で①、**Q2** で②を選んだ 裏面 **A1** へ
- ③ **Q1** で②を選んだ 裏面 **A2** へ

**Q4** 台所では昼食用のカレーを煮込んでいました。地震を感じたあなたは、とっさに…

- ① キッチンへ火を止めに行く 裏面 **A3** へ
- ② 外へ逃げられるよう窓を開ける 裏面 **A3** へ
- ③ その場でしゃがんで頭を抱える 裏面 **A4** へ

**Q5** 外に出ると、見慣れた景色が別の街のようです。崩れた家や倒れた塀、あちこちで煙が上がっています。そのとき携帯電話に津波警報のメールが入りました!防災無線からも避難指示の放送が聞こえてきます。急いで逃げなくては…

- ① 最新の巨大堤防の上へ 裏面 **G2** へ
- ② 高台やビルの高層階へ 裏面 **A5** へ
- ③ 車でできるだけ遠くへ 裏面 **A6** へ

**Q6** 津波警報は解除されました。しかし実家の高齢の父母とまだ連絡が取れません。父母はスマートフォンが使えないため、災害用伝言ダイヤルにメッセージを残し(裏面 **Q6** 参照)、実家に向かって歩き始めました。商店街に差し掛かったところで、再び大きな揺れが!あなたはとっさに…

- ① 道の真ん中に逃げる 裏面 **A7** へ
- ② 塀の陰に逃げる 裏面 **G3** へ
- ③ ビルの中に逃げる 裏面 **A8** へ

**Q7** やっとの思いで実家に着くと、両親は無事で、喜んで迎えてくれました。片付けを手伝いながら、しばらく実家で一緒に過ごすことに。さて、食事はどうしよう?

- ① 備蓄しているものはない 裏面 **G4** へ
- ② ビスケットと水でまかなう 裏面 **G5** へ
- ③ 日持ちする食品などを多めに買い置きして備えている 裏面 **G6** へ

1月に南太平洋のトンガ諸島で発生した海底火山の大規模噴火によって津波注意報が出され、改めて津波を意識した方も多いのではないのでしょうか。

千葉県では注意報の発表を受けて災害即応体制をとり、関係市町村に職員を派遣するなど対応に当たりました。知事就任後は副知事と副市町村長とのホットラインも構築するなど、市町村と一体となって災害対応に当たっています。

津波への対応としては、東日本大震災を教訓に、九十九里沿岸では海岸の堤防などをかさ上げした他、一宮川など県が管理する7河川においても堤防のかさ上げを行いました。特に被害が甚大だった旭市の飯岡海岸では、津波が堤防を越えた場合でも壊れにくい構造の堤防を

整備するなど、災害に強い県づくりを進めています。

皆さまには各種災害での被害を想定したハザードマップをご確認いただき、いざという時の備えを万全にさせていただきたいと思っております。

新型コロナウイルス感染症の対応については、感染が落ち着いた昨年12月に2カ所目の臨時医療施設を整備し、2月にも更に施設を増やし、3カ所で患者の受け入れを行っています。医療提供体制の拡充、中和抗体薬・経口薬の活用、県営のワクチン集団接種会場の設置などに取り組んでおり、かつてない規模の感染拡大に対し、医療関係者と連携しながら対応しています。

感染防止対策にご協力いただいている県民・事業者の皆さまに感謝申し上げます。

千葉県知事 熊谷俊人